

当日進行基本マニュアル

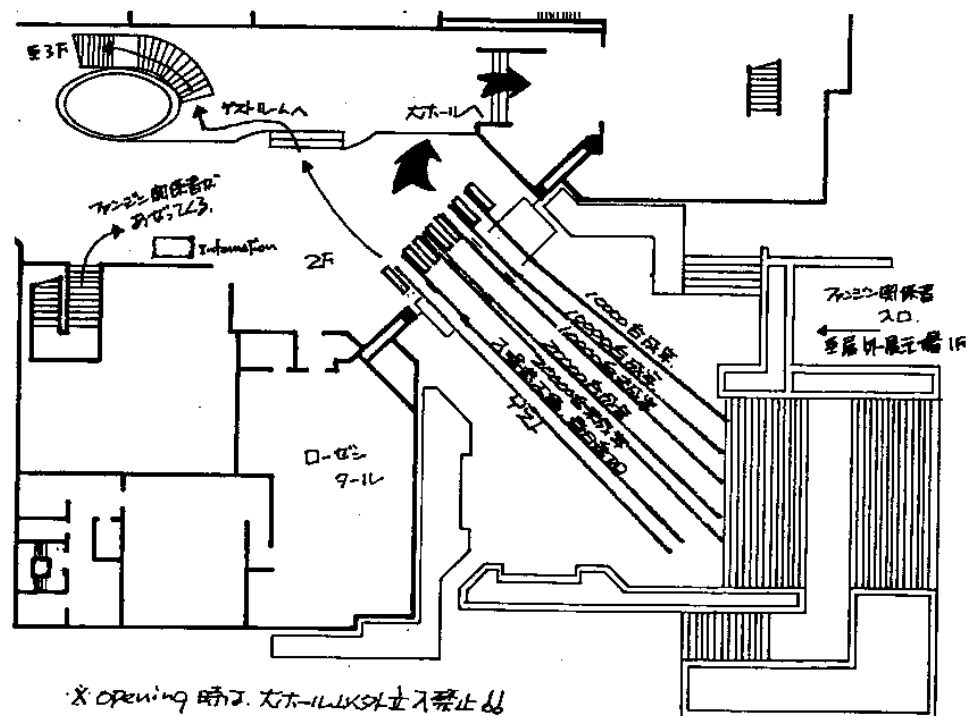
準備

館内

- ・ 7:00 - 屋外倉庫 OPEN. 屋外セッティング。
- ・ 8:00 - 入館。ロビー等の準備。
ファンジン売場、自主企画関係者集合。
- ・ 9:00 - 各ホール入室可。ホール内準備開始。

場外

- ・ 参加者が集まり始めたら、整列を促す。
全部で7列。各列、No. 入場券の色を書いたプラカードを立てる。
- ① 1万番台成年 - 青
- ② 1万番台成年 - 青
- ③ 1万番台未成年 - 赤
- ④ 2万番台成年 - 緑
- ⑤ 2万番台未成年 - 黄
- ⑥ 入場券を忘れた人・入場券不備者・登録不備者 ETC
- ⑦ ゲスト



開場

- ・ 受付準備、大ホール準備完了確認し次第、開場。

受付処理

- ・ 入場券を受け取る。(登録番号チェック) → DAICON袋を渡す。
※ネームプレートは、あらかじめDAICON袋の中に入れてある。
氏名の記入は、OPENING 終了後ロビーにて。
- ・ 1万番台 - 青
2万番台 - 赤
ゲスト - 緑
- ※受付処理を終えた参加者から大ホールへ誘導する!!
(立ち止まらせない!!)

- ・ 大ホール内に、参加者がほぼ入場したと確認 → 開幕 → OPENING CG

※OPENING 時は、大ホール以外は立ち入り禁止。

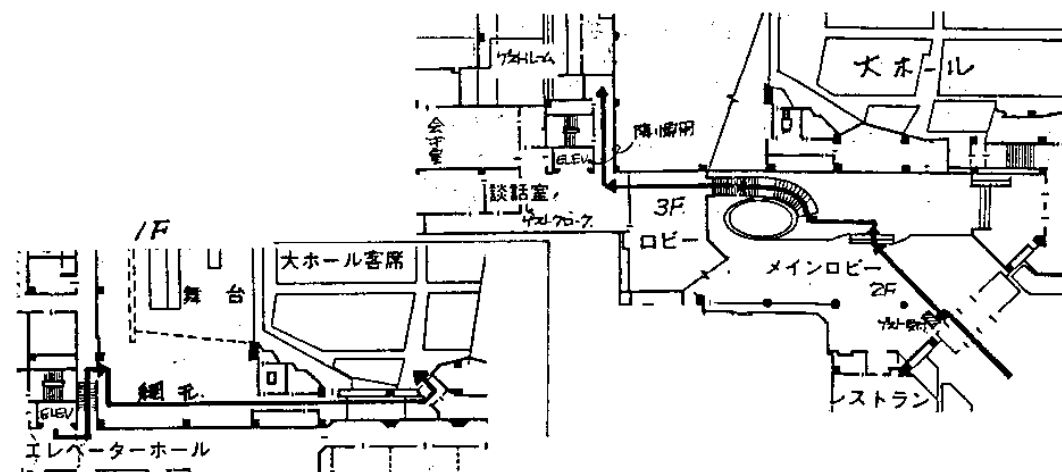
ファンジン売り場(大ホール1Fホワイエ・展示ロビー)は、OPENING 終了後立ち入り禁止解除。

※開場時、1F展示ロビーよりファンジン関係者が上がって来るが、すでにネームプレートを付けているはずなので、大ホールへ誘導する。

ゲスト対応

受付

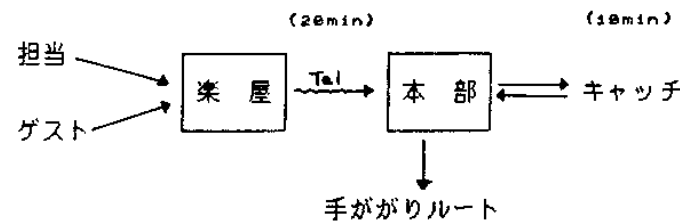
- ・ 芳名録に記帳して頂き、DAICON袋をお渡しする。
- ・ 案内嬢もしくは警備員が3Fゲストルームへご案内。
※各ホール一番初めの企画に出演するゲストは、直接楽屋へお連れする。
OPENING 直前に入ったゲストは、そのまま直接大ホールゲスト席へ、ご案内する。(荷物もそのまま持ったまま。)
- [受付 → ELEV → 1Fクロック前 → 大ホールゲスト席]



・ゲストキャッチ

※企画参加ゲストには、前もって“打ち合わせ開始時刻”“企画開始時刻”“楽屋No.”を知らせていますが、楽屋の位置を聞かれることがあるはずです。あわてず落ち着いて、“楽屋タイムテーブル”“楽屋地図”を確認して、ご案内すること。

※打ち合わせ開始時刻は、企画開始40分前です。



- ・企画開始40分前に打ち合わせ開始。
- ↓ (ゲストにも直接楽屋へ行って頂く)
- ・ゲストが20分待っても来ない場合は本部にTEL。
- ↓ →キャッチ館内捜査。(約10分)
- ↓ ・キャッチ出来ればそのまま楽屋へお連れする。
- ↓ ・10分で見つからなければ、キャッチは一旦本部へ戻る。
- ・手掛かりルートでさがす。(企画開始時まで)
- ・ゲストが揃えば、楽屋から本部にTEL。
- ・最終的に開始時間に間に合わない場合
→強行開始 OR 延期するか、企画担当者が判断。

※楽屋打ち合わせに入っているはずのゲストを見かけたら、楽屋までご案内する。

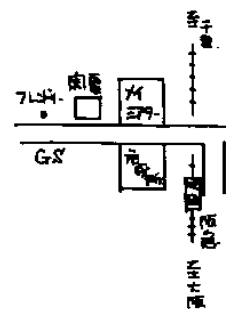
※次ぎの企画が押しているゲストには、ホール担当より直ぐに次ぎの楽屋へ移って頂くようお願いする。

※ゲストルームへは、一般スタッフは立ち入り禁止。

※会館外の飲食は、必ずエントランスで「フンドリー」と告げよう！
(エントランス内では飲食はできません。)

クローク

- ・荷物預かり業務 - OPENING 終了後営業開始。
- ・ゲストキャッチ - ゲストを楽屋までご案内。
- ・駐車場管理 - ゲストの誘導。一般参加者は使用不可。
- ・宅配便受付 - 2日目、ファンジン送り出し後、一般客受け付け。



・楽屋通行者チェック・コスプレ・時刊新聞・関大コン関係者のチェック。

〈館内コスチュームプレイ〉

- ・23日受付カウンター端に参加証及びコスプレ用クロークタグを設置。自由に取らせる。

(更衣室は楽屋10・11)

- ・クローク受付にて かならず荷物を預ける。

〈更衣室解放時間〉

23日 - 11:00~12:00	24日 - 10:30~11:30
13:00~15:00	13:00~15:00
16:30~17:30	16:00~17:00

・落とし物処理

警備

※メイシアターへのお客様は、1F屋外展示場入口より入って頂き、展示ロビーを通過して会館事務所迄誘導する。

※エレベーター裏の階段は、屋上OPEN時のみ通行可。

その時3Fゲストルーム前の警備員は、階段よりゲストルーム側に下がる。

※屋上外の通路にはレーダーがあるので注意。

※館内には安全設備 ETCがかなりあり、むやみに手を触れない。

※灰皿等の始末は会館側がやってくれるが、目にあまるようならすること。

ニミ袋口手近の企画室まで。

※警備員とは、警備のみをするものではありません。その周辺の雑務一般をする人として、警備員と呼ばれる。

★ 雑誌・TV etc の取材はあります。うろちょろと、手を振るくらいは余裕を時どき。

★ 病人・ケガ人…軽いもの(バドミントン、鎖骨骨折程度で済むもの)については、インフォメーションブースへ。程度がひどい場合は、直接、会館事務室内の医務室へ。

★ 館内TELは、むやみに使わない。緊急時のみ使用のこと。極力足を使おう。

This document was created with Win2PDF available at <http://www.daneprairie.com>.
The unregistered version of Win2PDF is for evaluation or non-commercial use only.